

令和4年度「奨学金継続願」の提出(入力)手順【貸与・大学院生用】

スカラネット・パーソナルを利用して「奨学金継続願」の提出(入力)を行ってください。
『奨学金継続願』入力準備用紙の入力項目欄に予め記入を済ませて、手元に用意して入力を開始してください。



日本学生支援機構のウェブサイトの画面下にあるバナーをクリックしてください。

独立行政法人 日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナルへ (スカラネットPS) ようこそ

スカラネット・パーソナルを活用すると

- ・転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- ・繰上返還の申込ができます。
- ・在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- ・あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- ・奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の作成・印刷ができます。

【平成29年3月より新たに追加された機能】

- ・奨学金返還証明書の発行ができます。

現在、奨学金を給付・貸与・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

利用規約の同意画面が正しく表示されない場合には、ブラウザの更新ボタンを押して最新の画面を表示するか、またはインターネット一時ファイルの削除を実行してください。
(インターネット一時ファイルの削除手順については332)

ログイン・新規登録は、下のボタンをクリックしてください。
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下のボタンから)

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は
登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は
利用規約

【各種届・願出・繰上返還申込と受付時間等】

独立行政法人 日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

〈入力時間について〉
入力時間は、8時から25時までです。

※入力中、一つの画面で30分経過した場合はタイムアウトとなり、最初から入力しなくてはなりません。

「ログイン・新規登録」ボタンを押下してください。

利用登録時及び規約制定後初回ログイン時に規約への同意が必要となります。

なお、一度、規約に同意された場合、2回目以降のログイン時の同意は省略されます。

日本学生支援機構
スカラネット・パーソナル (スカラネットPS)

ユーザIDとパスワードの登録をしよう

ユーザID:

パスワード:

ログイン

またユーザIDとパスワードの登録をしていない方

新規登録 初めてスカラネットPSに登録する方は、左のボタンをクリックしてください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合

ユーザIDまたはパスワードを忘れた方は、上のボタンをクリックしてください。

ユーザID及びパスワードを入力して、「ログイン」ボタンを押下してください。

スカラネットパーソナル未登録の場合は、新規登録から登録を行ってください。

※個人情報保護のため、ユーザIDとパスワードはスカラネット・パーソナルへログインする都度、入力してください。

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本育英会の奨学生番号を入力してください。
奨学生番号が複数ある場合は、いずれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号

半角文字

戻る

次へ

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

奨学生番号が複数ある場合は、
いずれか一つの奨学生番号を
入力し、送信ボタンを押下して
ください。

前回ログイン日時：20XX年01月08日 12時00分00秒

スカラネットPS

奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要

詳細情報

各種届出・繰上

奨学金継続願提出

個人情報

機構 太郎（キコウ タロウ）様

20XX年01月10日時点

お知らせ

奨学生番号一覧

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細画面へ遷移できます。

大学等（大学・短期大学・専修学校専門課程）

6XX04999999 第一種奨学金（無利子）

8XX04999999 第二種奨学金（有利子）

「奨学金継続願提出」を
押下してください。

各機能へのリンク

全体概要

奨学生番号ごとにその概要を確認することができます。

詳細情報

奨学生番号ごとにその詳細情報を確認することができます。

各種届出・繰上

- 転居等届
- 在学猶予・期間短縮届出
- 繰上返還
- 各種証明書発行依頼
- 返還期限猶予届等届出用紙印刷
- 最低返還月額申請（所得連動返還方式選択者）ができます。

奨学金継続願提出

継続願の提出を行うことができます。

個人情報

機構に登録されているあなたの情報の確認等を行うことができます。

お問い合わせ

スカラネットPSに関する問い合わせは スカラネットPSを活用するために をご覧ください。

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

全体概要

詳細情報

各種届書・様式

奨学金継続願提出

個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
必ず学校の定めた期間内に提出してください。
提出がありませんと奨学生の資格を失うことになりますのでご注意ください。
事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくことになります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>

学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。
認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。
また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

6XX04999999 (提出済：継続希望)

貸与額通知1

8XX04999999

貸与額通知2

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。
この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要に応じて提供されます。

奨学生番号を押下してください。
※併用貸与者は、それぞれの奨学生番号について提出(入力)してください。

各機能へのリンク

全体概要

詳細情報

各種届書・様式

奨学金継続願提出

個人情報

奨学生番号ごとにその概要を確認する

奨学生番号ごとにその詳細情報を確認する

・ 転居等届
・ 在学断り

継続願の提出を行うことができます。

機構に登録されているあなたの情報の確認

日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル（奨学金継続願） デモサイト

現在の表示画面は1/6です。

入力方法

誓約

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。
願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長殿

奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

誓約日

西暦（4桁） 年 月 日 半角数字

氏名（全角カナ）

（15文字以内）

（15文字以内）

姓

名

（カナの文字数が制限を越える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。）

生年月日（西暦）

西暦（4桁） 年 月 日 半角数字

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

入力後、「次へ」ボタンを押下してください。

C-あなたの個人情報

1. あなたのお名前は 機構 太郎 さんですね。
2. あなたの学校は 学生支援大学 ですね。
3. あなたの奨学生番号は 8xx04999999 ですね。
4. あなたの選択した保証制度は 人的保証制度（連帯保証人及び保証人を選任） ですね。

【注1】他の奨学生番号で貸与中の場合はそれぞれの奨学生番号で奨学金継続願の提出が必要です。
 【注2】内容が違う場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、学校に確認してください。

貸与明細

現在の貸与月額（注3）	100,000円
貸与終了後の貸与総額（予定）	4,800,000円
あなたの希望している割賦方法	月賦
貸与終了後の返還総額（予定）（注4）	6,459,510円

	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額（予定）（注4）	6,459,510円	-
貸与終了後の返還額（予定）（注4）	26,914円	-
貸与終了後の返還回数（予定）	240回	-
貸与終了後の返済期間（予定）	20年	-

【注3】貸与月額とは貸与額通知作成時点の金額です。
 【注4】返還総額（予定）と返還額（予定）は利率が未確定のため、基本月額に係る貸与利率については上限3.0%、増額貸与に係る利率については上限3.2%以内で計算しています。

内容を確認し、貸与月額等を変更したい場合は、所属研究科の奨学金事務担当係へ申し出てください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

※家庭の経済状況や卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

☐ 奨学金の継続を希望します

奨学金の貸与を継続して希望する方は、「貸与額通知」の貸与額を、連帯保証人(人的保証選択者)または親権者(後見人)の方と確認してください。

☐ 奨学金の継続を希望しません

奨学金の貸与を継続して希望しない方は、この画面を送信することにより在学学校長を経て辞退の「異動届」を提出したものとみなし、3月で貸与を終了します。

どちらか選択してください。

※「奨学金の継続を希望しません」を選択し「奨学金継続願」を送信した場合、取り消すことができませんので十分注意してください。
 (「奨学金の継続を希望しません」を選択すると、1回のみ警告メッセージが表示されます)

E- あなたの返還誓約書情報

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。

あなた自身の住民票の住所、電話番号を変更しましたか。

- ☐ はい
☐ いいえ

あなた自身の住民票の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

住所を変更する

あなた自身の情報

住所 (住民票の住所)	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-8888
携帯電話番号	090-0000-0000

連絡先の情報

漢字氏名	機構 一郎
カナ氏名	キコウ イチロウ
生年月日	昭和XX年6月12日
続柄	父
住所	〒162 0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-8888
携帯電話番号	090-0000-9999

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

戻る

本人の住民票住所または電話番号に変更がある場合、「はい」を選択し「住所を変更する」ボタンから変更してください。変更後は、所属学部の奨学金事務担当係へ申し出てください。

内容を確認し、変更・訂正がある場合は、「奨学金継続願」を提出後に、所属学部の奨学金事務担当係へ申し出てください。

内容を確認し、「次へ」ボタンを押下してください。

F-返還の義務

奨学金制度は、意欲と能力のある皆さんが経済的に自立し、自らの意思と責任により学生生活を送れるよう支援するものです。

また、貸与された奨学金は返還する義務があります。先輩奨学生の返還金が、直ちに後輩奨学生の奨学金として循環運用される仕組みとなっており、返還金が確実に返還されないと、次代の奨学生の採用に重大な支障をきたすことになります。

奨学生ひとりひとりがこのような制度の仕組みを理解し、責任をもって返還することが重要です。

- ☐ 返還の義務を自覚している
- ☐ 返還の義務を自覚していない

どちらか選択してください。

※「返還の義務を自覚していない」を選択した場合、奨学生としてふさわしくないと判断され、奨学生の資格が「廃止」となります。

G-学業不振の場合の処置

以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の交付について「廃止」（または「停止」）の処置がとられます。

- ・ 卒業延期が確定した（または卒業延期の可能性が極めて高い）場合
- ・ 当年度の修得単位（科目）数が皆無の（または極めて少ない）場合

- ☐ 学業不振の場合の処置について理解している
- ☐ 学業不振の場合の処置について理解していない

どちらか選択してください。

※「理解していない」を選択した場合、継続願の提出は認められません。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

現在の表示画面は4/6です。

入力方法

経済状況

H-経済状況【あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。】

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。
あてはまるものを一つ選択してください。

- ☐ (1) 好転した
- ☐ (2) ほぼ変わらない
- ☐ (3) 悪くなった

2. あなたは現在父母と同居していますか。

※選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。

- ☐ (1) はい
- ☐ (2) いいえ

「次へ」ボタンを押下してください。

あてはまるものを選択してください。

あてはまるものを選択してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

3. あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。

(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) アルバイト等収入

半角数字

万円

2) 配偶者の定職収入

※定職収入のある配偶者がいる場合は記入してください。

半角数字

万円

3) 日本学生支援機構の奨学金

※貸与額通知に記載されている振込額の合計が表示されています。

半角数字

105.60 万円

4) 日本学生支援機構以外の奨学金

半角数字

万円

5) 父母等からの給付

(父母等が支払った授業料・施設費などの学校納付金・家賃を含む)

半角数字

万円

6) その他(貯蓄等を取崩した額や臨時収入等)

半角数字

万円

収入合計(自動計算)

105.60 万円

4. あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。(必須)

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。

(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 学費(授業料・施設費などの学校納付金等を含む)

半角数字

万円

2) 修学費(教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等を含む)

半角数字

万円

3) 家賃(共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)

半角数字

万円

4) 食費

半角数字

万円

5) 光熱水料通信費(携帯電話等の通信費を含む)

半角数字

万円

6) その他(医療費、娯楽・嗜好費等)

半角数字

万円

7) 機関保証制度の保証料

※100円未満は切り捨てて表示されています。

半角数字

9.59 万円

支出合計(自動計算)

9.59 万円

5. あなたの前年度12月から今年度11月の収入と支出の差額は、以下の金額になります。確認してください。

収入合計 - 支出合計

96.01 万円

自動入力部分
以外を誤りが
ないように入力
してください。

8. あなたの経済状況を具体的に説明してください。
(全角200文字以内・必須)

【必須入力】全角200文字
以内です。8割程度入力
してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

内容を確認し、「次へ」ボ
タンを押下してください。

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

学生生活・学修状況

I-学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。
(全角200文字以内・必須)
例) (1) 課外における活動の参加
(2) ボランティア等の社会参加

【必須入力】全角200文字
以内です。8割程度入力し
てください。

J-学修の状況

1. (1) この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。
☐ (a) 全部もしくはだいたい出席した
☐ (b) 上記(a)以外

(2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

どちらか選択してください。

(b)を選択した場合、入
力してください。

2. (1) この1年間の学修に対する取組みの姿勢について、あてはまるものを選択してくだ
さい。
☐ (a) 熱心に取り組んだ
☐ (b) 取組みが不十分だった

(2) (1)で (b)を選択した人 はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

どちらか選択してください。

(b)を選択した場合、入
力してください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

内容を確認し、「次へ」ボ
タンを押下してください。

アンケート

K-アンケート（参考）

奨学金事業実施上の参考とするため、次のアンケートにご協力をお願いします。

「奨学金継続願」の内容に影響を及ぼすものではありません。

設問1： 奨学金の貸与を受けられない場合、現在の学生生活にどのような影響がありますか。
もっともあてはまるものを1つ選んでください。

- ☐ 修学の継続が困難（不可能）になる
- ☐ 修学の継続は可能だが、長時間のアルバイトが必要で、勉学に支障がでる
- ☐ 修学の継続は可能だが、書籍や教材の購入が困難となり、勉学に支障がでる
- ☐ 修学の継続は可能だが、食費や家賃など生活に不可欠な支出を減らす必要がある
- ☐ ただちに修学の継続や勉学に支障となることはない

あてはまるものを選択してください。

設問2： 現在、貸与を受けている月額についてお答えください。

- ☐ 適切である
- ☐ 少ない
- ☐ 多い

設問3で「少ない」、「多い」を選択した場合、入力してください。

設問3： 設問2で「少ない」または「多い」と回答した人にお聞きます。
あなたが適切だと思う貸与月額を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

貸与月額 半角数字
万 千円

あてはまるものを選択してください。

設問4： あなたは現在、通っている学校の授業料の減免措置を受けていますか。

- ☐ 授業料の全額を免除されている
- ☐ 半額以上全額未満を免除されている
- ☐ 半額を免除されている
- ☐ 半額未満を免除されている
- ☐ 授業料の減免を受けていない

あてはまるものを選択し、入力してください。
「受けている」を選択した場合、金額を入力してください。

設問5： あなたは現在、日本学生支援機構以外の奨学金団体や機関から奨学金を受けていますか。受けている場合は金額を記入してください。

(1) 日本学生支援機構以外の貸与奨学金

- ☐ 受けている

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

月額 半角数字
万 千円

- ☐ 受けていない

(2) 日本学生支援機構以外の給付奨学金

- ☐ 受けている

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

月額 半角数字
万 千円

- ☐ 受けていない

アルバイトをしている場合は入力してください。

設問6： アルバイトをしている人にお聞きます。
アルバイトによる1か月のおおよその収入金額（平均）を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

（月額平均）約 半角数字
万 千円

設問7： あなたの1か月のおおよその生活費（授業料・学校納付金は除く。通学費、食費、住居光熱費、携帯電話代、サークル活動費等で学生生活に必要な金額）を記入してください。

※1000円未満は四捨五入して入力してください。

（月額平均）約 半角数字
万 千円

1か月のおおよその生活費を入力してください。

設問8： あなたの通常の授業がある1週間（土日を含む）の生活時間について、項目ごとに費やした時間としてあてはまる時間にチェックしてください。

項目	0時間	1～5時間	6～10時間	11～15時間	16～20時間	21～25時間	26～30時間	31時間以上
学校の授業への出席	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
学校の授業の予習・復習など	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
アルバイト	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

※1時間未満は「0時間」を選択してください。

該当するものにチェックしてください。

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

内容を確認し、「次へ」ボタンを押下してください。

前の画面に戻る場合は、下の「戻る」ボタンを押してください。

印刷

あなたの奨学生番号は8XX04999999です。

20XX年1月10日

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

1. 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。
2. 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄

あなたが入力した氏名(カナ)	キコウタロウ
あなたの生年月日	20XX年4月3日
誓約日付	20XX年1月10日

B-誓約欄の内容を訂正する

C-あなたの個人情報

1. あなたの登録済の氏名	機構 太郎
2. 大学/学校名	学生支援大学
3. 奨学生番号	8XX06999999
4. 保証制度	機関保証制度

貸与明細

現在の貸与月額	50,000 円	
貸与終了後の貸与総額 (予定)	1,200,000 円	
あなたの希望している割賦方法	月賦	
貸与終了後の返還総額 (予定)	1,448,002 円	
	月賦	半年賦
貸与終了後の返還総額 (予定)	1,448,002 円	-
貸与終了後の返還額 (予定)	10,055 円	-
貸与終了後の返還回数 (予定)	144 回	-
貸与終了後の返還期間 (予定)	12 年	-

D-奨学金振込みの継続の確認

奨学金振込みの継続	希望します
-----------	-------

入力内容を確認し、「印刷」ボタンを押下して必ず印刷してください。印刷後、すべての項目に誤りがないことを確認したら、「送信」ボタンを押下してください。

Eーあなたの返還誓約書情報

あなた自身の情報（変更後）

住民票住所等の変更	はい（変更あり）
住民票住所	〒153-0041 東京都 目黒区 駒場 1丁目 5番29号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-0000

連絡先の情報

漢字氏名	機構 一郎
カナ氏名	キコウ イチロウ
生年月日	昭和XX年6月12日
続柄	父
住民票住所	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-8888
携帯電話番号	090-0000-9999

D～Eの情報項目を訂正する

Fー返還の義務

返還の義務	自覚している
-------	--------

Gー学業不振の場合の処置

学業不振の場合の処置	理解している
------------	--------

F～Gの情報項目を訂正する

Hー経済状況

1. 学生生活費の状況

ほぼ変わらない

2. 父母同居

はい

3. 前年度12月から今年度11月の収入

1) アルバイト等収入	42万円
2) 配偶者の定職収入	60万円
3) 日本学生支援機構の奨学金	20.00万円
4) 日本学生支援機構以外の奨学金	0万円
5) 父母等からの給付	20万円
6) その他	4万円
収入合計	146.00万円

4. 前年度12月から今年度11月の支出

1) 学費	75万円
2) 修学費	33万円
3) 食費	2万円
4) 通信費	6万円
5) その他	15万円
6) 機関保証制度の保証料	0.71万円
支出合計	131.71万円

5. 収入合計 - 支出合計

14.29万円

6. 経済状況

家計は昨年とほとんど変わっていない。私の学費の他に兄弟の修学費も必要で、親からの援助があまり見込めないで、学業や生活に必要な費用を、日本学生支援機構の月々の奨学金とアルバイト収入で賄っている。

Hー経済状況を訂正する

Iー学生生活の状況

1. 学生生活の状況

今年は入学時より希望していたコースを選択することができ、学業に熱心に取り組むことができたと思う。また、学校の自然保護サークルに所属しており、里山の保全や河川敷清掃などのボランティア活動に参加し、たくさんの人々に出会えたことは自分にとってプラスになった。

Jー学修の状況

1. (1) 授業出席状況

全部もしくははだいたい出席した

1. (2) 具体的な理由

2. (1) 学修に対する取組みの姿勢

熱心に取り組んだ

2. (2) 具体的な理由

I～Jの情報項目を訂正する

Kーアンケート

Kーアンケートを訂正する

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

送信

印刷

奨学金継続願提出完了

奨学金継続願を受付けました。

あなたの受付番号は**10999001-04-000777**です。

受付番号は問合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

終了します

受付番号が表示されるのを確認した上で、「印刷」ボタンを押下し、必ず印刷して、受付番号を『奨学金継続願』入力準備用紙にメモしてください。

※受付番号が表示されない場合は、「奨学金継続願」の提出（入力）が正常終了していないため、再度提出（入力）してください。